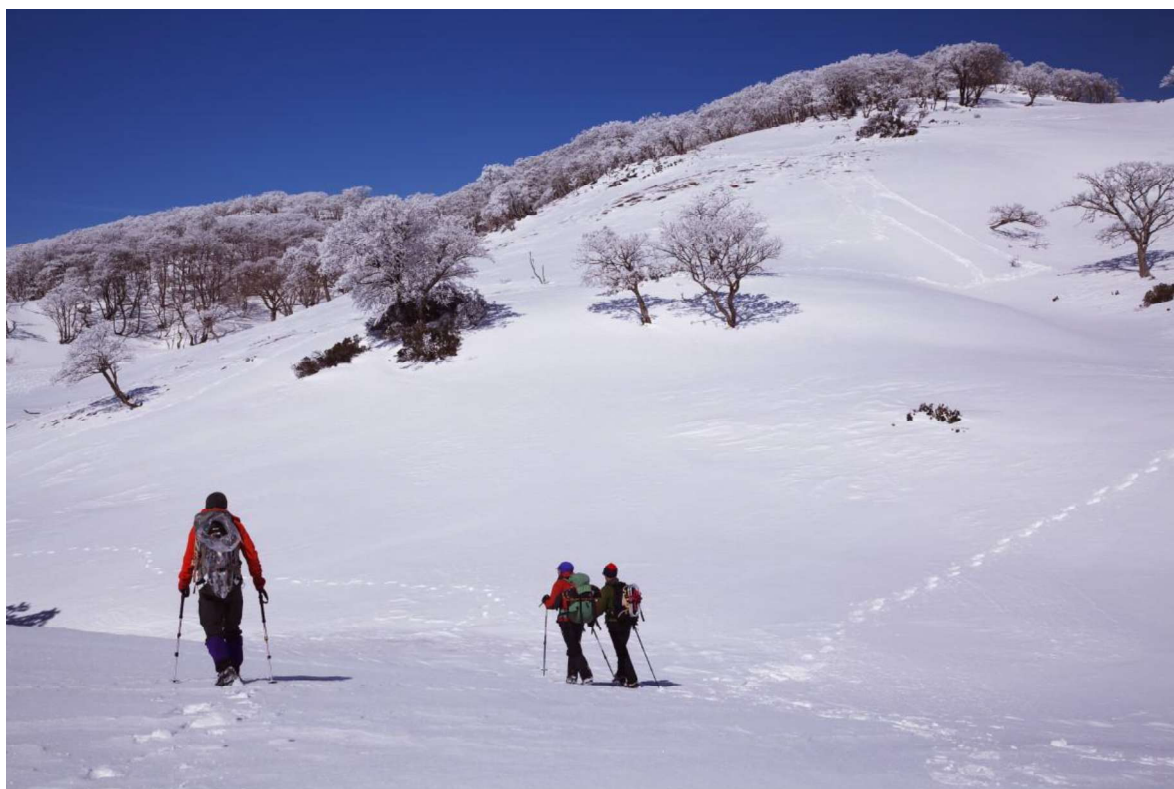


せせらぎ



No. 436

2026年2月



滋賀県勤労者山岳連盟 湖南岳友会

目 次

●表紙からのメッセージ	P 1
●リレーエッセイ 【私のひとりごと】	P 2
●2 月例会山行案内 【黒斑山】	P 3
●3 月例会山行案内 【由良ヶ岳】	P 4
●12 月例会山行報告 【御陵三山と諸羽三山】	P 5
●1 月例会山行報告 【愛宕山】	P 7
●会員山行記録(12 月)	P10

今月の予定

- 2 月 1 日(日) 例会山行【御池岳】
- 2 月 21 日(土)～22 日(日) 例会山行【黒斑山】
- 2 月 28 日(土)～3 月 1 日(日) 例会山行【由良ヶ岳】

表紙からのメッセージ

2014 年 2 月 11 日、岳友会の 4 人と御池岳樹氷見山行で歩いた
「ボタンブチ」と「奥の平」の中間辺りの風景です。

登山を始めてから 3 年目の雪山で、雪上トレッキングを

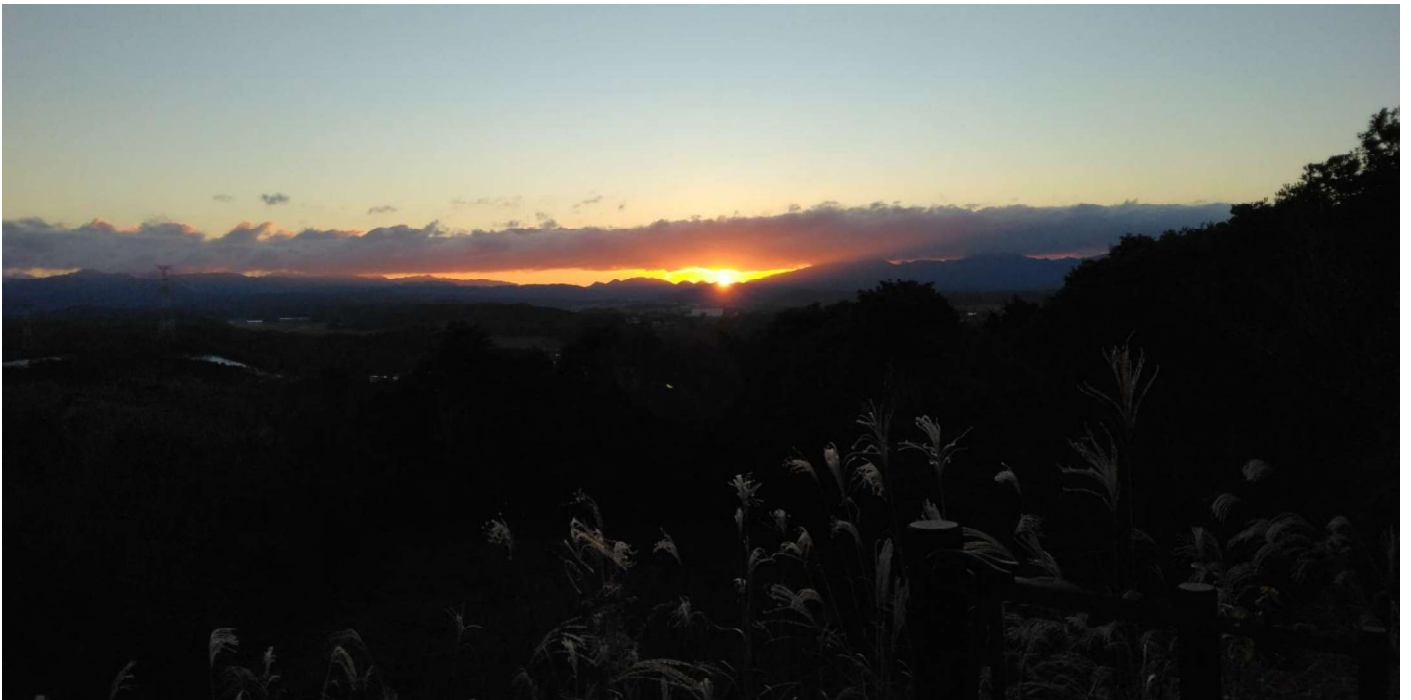
大いに楽しんだことが思い出されます。

さて、この 2 月例会「御池岳」では、
どのくらいの雪が見られるでしょうか。

約 8000 歩の散歩路

城山と呼ばれ地元の人々に親しまれている、標高 283 ㍎の独立丘陵の大岡山に築かれた山城で、交通の要衝を抑え眺望の利く、戦略的にも城を築くのに好条件の場所だったらしい、「NHK」のブラタモリでも取り上げられている。

現在は礎石も無く、跡だけが残っている、写真は三ノ丸跡から東側の眺めで、南鈴鹿と呼ばれる山城である、冬至の日は三子山からのご来光が見られる。旧東海道もご来光の差すあたりを超えている、現在も同じような所を上下 2 本のトンネルで、国道一号線が越えているが、気象条件に左右される、交通の難所であることは現在も昔も変わらない。



城山の歩道はどのコースも良く整備されている、年に数回草刈も行われている、何より気に入ってるのはトイレが 2 ヶ所も有ることで、時々利用させてもらっている、お世辞にも美しいとは言い難いが、1 ヶ月に 1 回程度の清掃と点検作業が行われ清潔感がある、所要時間は 2 時間程度ですが、最近では歩く速度も遅くなり、加えて山頂での休憩時間も長びく傾向にあり以前と比べ、もっと時間が掛かっている。

麓には中学校と高校がありクラブ活動の一環か、時折明るい元気な挨拶の掛け声と共に追い越していくその姿に励まされながら、不定期ではるが、散歩を続けている。

2月例会山行案内

黒斑山（浅間山の第一外輪山）

CL:

黒斑山は浅間山の第一外輪山の最高峰で標高 2404m です。冬は「ガトーショコラ」と呼ばれる浅間山の雄大な姿を見ることができます。今回、表コースから登り、中コースで下山予定です（歩行時間は約 6 時間、距離は約 7km）
滋賀からは遠く日帰りは難しいので、信州健康ランド（<https://www.kur-hotel.co.jp/shinsyu/flow>）に前泊して（仮眠。約 3000 円）、翌日、黒斑山を目指します。

日程： 2026 年 2 月 21 日（土）昼頃に滋賀出発 ～ 2 月 22 日（日）黒斑山

集合： 野洲駅 又は 南草津駅に昼頃集合

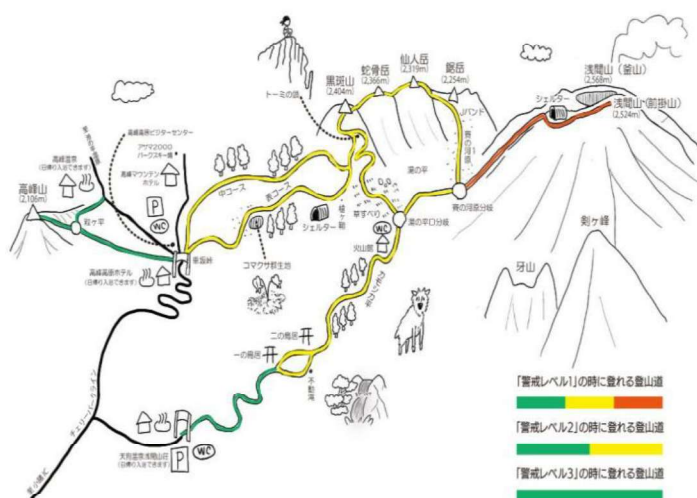
行程： 2 月 21 日 昼頃に滋賀出発 - 信州健康ランド 夕方着（車 約 4 時間半）

2 月 22 日 信州健康ランド 5:30 発 - 高峰高原ビジターセンター 7:30 着

車坂峠より登山開始 8:00 - 槍ヶ鞘 9:40 - トーミの頭 10:00 - 黒斑山 10:30

蛇骨岳 11:30 - 黒斑山 12:10 - トーミの頭 13:00 - 車坂峠 14:00

装備： 雨具 水筒 食料 非常食 手袋 靴下 防寒具 アイゼン スtock スパッツ 地図 コンパス
ヘッドランプ サングラス又はゴーグル スノーシュー又はワカン 筆記具 保険書
（下山後に高峰高原ホテルの温泉に入浴予定）



由良が岳、大江山

日本海を望む由良岳と、近頃は雲海で有名な大江山を歩きます。

日程 2026年2月28日、3月1日

集合 南草津駅 西口 6時半

1日目 京都縦貫道で丹後由良へ、村の中から由良荘登山口 P へ、鞍部から東峰、西峰をピストンして登山口へ戻り山荘泊、

2日目 山荘、鬼嶽稻荷神社、千丈ヶ嶽、鳩ヶ峰、鍋塚山、山荘、帰路

装備 軽アイゼン、スパッツ、春山の装備、シュラフ無くても可、
夜と翌日の食料は現地で購入、

1 2月定例山行報告

忘年山行：御陵三山と諸羽三山

■山行日 2025年12月21日（日） ■天候 晴れ

■参加者 14名

■行程 8:25山科駅 - 9:20鏡山 - 9:30聖山 - 9:45神山 - 11:45大文字山
- 12:05雨社大神 - 12:45毘沙門山 - 13:15陰山 - 13:40柳山
- 14:00諸羽山 - 15:15山科駅

山科駅から毘沙門天をめざし、八つの頂を行くルート。鏡山・聖山そして神山を抜けて大文字で昼食。そこから毘沙門山 そして陰山・柳山を踏んで最後の諸羽山へ下りました。好天に恵まれ、12月とは思えない暖かな日差しの中での山行でした。



●せっかくの忘年会山行でしたが、前日の九州帰りのフェリーの狭いベットがこたえて、ぼーっとして歩いてしまいました、それにしても何で天智天皇のお墓が山科にあるんでしょう、この辺まで大津京の範囲だったのかな、夜の宴会も楽しかったです。〈w〉

●心配していた天気でしたが、青空も見られる中、楽しく歩きました。山科駅から出発して



山科駅に降りるという便利なコースで、低山ながら名前のある多くのピークがあり、また道のわかりにくいところもある楽しいコースでした。若い頃は大文字山は登山の対象ではなかったのですが、今回の南面以外にも中尾の滝などの北面、三井寺に抜ける如意古道の東面、南禅寺や銀閣寺からの西面など、いろんなコースがあり、また春の新緑や花・秋の

紅葉など四季の変化も楽しめる山です。これからも、暇を見つけては歩きたいと思います。

〈k〉

●山科駅から御陵三山を経て大文字山へ登り、毘沙門山から諸羽三山を経て山科駅へ戻るおもしろい周回コースでした。ザクザクと落ち葉を踏む音を聞きながら、小さなアップダウンを繰り返して初冬の忘年山行を楽しみました。異麗夢での忘年会も盛り上がりました。Aさんの心づくしのおもてなしに感謝します。〈T〉

●山科駅からぐるっと8座踏みました。急登あり、なだらかなアップダウンありでしたが、歩きやすい山道でした。いつもながら大文字山山頂は大勢の人、京都市内も一望できました。お天気も思ったより早く回復して年末にしては気温高めな山歩き日和でした。大勢で楽しい山行でした。この1日と皆様に感謝です。

〈M〉



愛宕山(924m) 京都市右京区（新年登山）

【実施日】 2026年1月4日（日）

【天 候】 曇り

【参加者】 7 名

【日 程】 京都駅発(8:26)→JR保津峡駅(8:57~9:10)→登山口(9:15)→ツツジ尾根
→荒神峠(10:31~10:41)→表参道合流分岐(11:28)→水尾分かれ(11:35~11:45)
→ハナ売場(11:49)→黒門(12:10)→愛宕神社境内(12:14)→愛宕神社・昼食(12:27~13:20)
→黒門(13:26)→ハナ売場(13:42)→水尾分かれ(13:45~13:50)→ツツジ尾根分岐(13:55)
→五合目休憩所(14:17)→なかや跡(25 丁目)(14:35~14:43)→一文字屋敷(14:57)
→登山口(15:15)→清滝バス停(15:24~15:48)→嵯峨野小学校(16:03)
→JR嵯峨嵐山駅(16:16)→JR京都駅→魚民 京都中央口前店・新年会(16:43~17:55)
→JR京都駅(18:00)

【コースの状況など】

- 積雪は水尾分かれから愛宕神社までの間に、数センチ程度あった。下りは神社の階段から水尾分かれまで軽アイゼンまたはチェーンアイゼンを着けた。
- 下山口の清滝バス停からは、阪急嵐山まで 1 時間に 1 本のみ。ちょうどよい時刻に清滝バス停に到着したが、多くの登山客がいたために定時のバスには満員で乗れなかった。しかし、臨時便が 20 分ほどで来たために、京都駅着に大きく遅れることはなかった。

【感想】

(Yさん)

数年前に来たとき同じ、見事に美しい雪景色に出迎え、また荘厳な境内の愛宕神社に、参詣できたことに感謝します。また、当日参加された方々と、話してきたことにも。

(Tさん)

今年の初山登り、保津峡駅からいきなりの急登に身体が重く歩幅も伸びず参加した事に後悔しましたが最初の休憩後から少しずつ体が慣れて、昼食後は周りの景色を見る余裕もでき無事下山、また、久しぶりに出会った仲間との話もはすみながら新年会へ突入。

一杯飲み・一杯食べ・一杯喋って・一杯笑ってストレス発散しほろ酔い気分で家路へ、毎年のことながら新春登山と新年会は楽しい。

皆様、今年もどうぞよろしくお願いいたします。

【新年会会計報告】

食飲放題 4000 円 オプションでビール飲み放題 400 円 寿司食べ放題 500 円

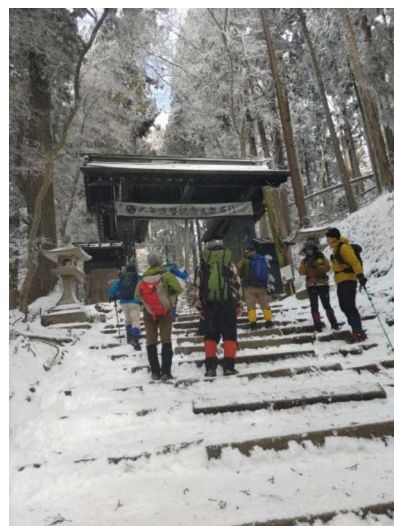
1 人 4900 円×7 名=34300 円 会より補助金 10000 円+3000 円（忘年会補助残り）

34300 円-13000 円=21300 円

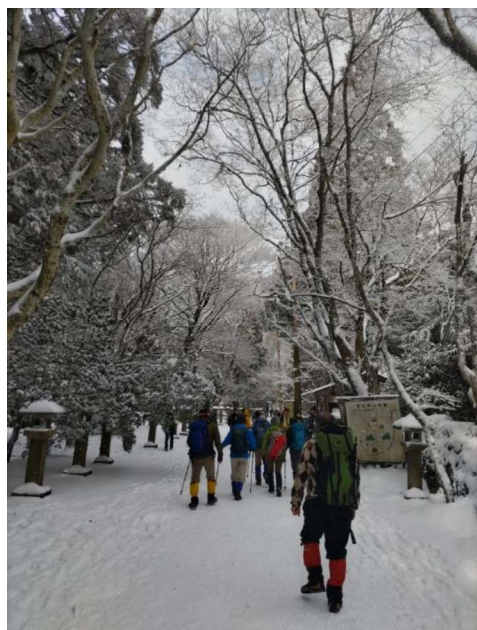
21300 円÷7=3042 円 3100 円徴収する 400 円余り→1 人 60 円後日返



JR 保津峡駅から出発



愛宕神社入り口の黒門に到着



境内を歩きます。霧氷も少し見られました。



お詣りを終えて階段下で



バスの時刻にはなんとか間に合いましたが、
全員は乗れずに 20 分後の臨時便になりました。



下山後、京都駅近くの魚民で新年会

2025年12月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブログ掲載
			会員	会員外	
12/4	堂山		2		
12/6	車山	例会	9		○
12/16	音羽山		1		
12/20	御陵三山と諸羽三山	例会	14		○

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。

